

臨床研究に関する情報の公開

作成日:2017/04/12

好中球減少患者における抗好中球抗体の検出と特性に関する検討
免疫性好中球減少症が疑われている患者さんで,本研究にご同意が頂ける方
免疫性好中球減少症において、診断のために重要なのは抗好中球抗体の測定です。
抗好中球抗体の測定法には様々なものがありますが、どの測定法が最適かは、 残念ながら
分かっていません。私達の研究目的の1つ目は,抗好中球抗体を複数の方法で測定し,ど
の測定方法が良いか検討し,また検出性能の向上を行うことです。免疫性好中球減少症の
お子様について, 感染症の重症度やかかる頻度がどのくらいか,予防的に抗菌薬を使った
方が良いのか、どのくらいで治っていくのか、といった点についての情報は不十分です。
研究目的の2つ目は、患者さんの臨床情報をまとめて、免疫性好中球減少症の患者様への
より良い治療法を見つけることです。
研究期間:許可日~2035年3月31日
試料:血液(普段の検査で余った分)
情報:病歴、これまでの血液検査や骨髄検査の情報 等
データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行いま
す。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
広島大学病院小児科 講師 唐川修平ほか
全国 119 病院が参加(2024 年 3 月 1 日時点 今後追加の可能性あり。)
参加施設についてお知りになりたい場合は下記研究責任者までご連絡〈ださい。
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理
人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:
〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院
電話:06-6312-1221、FAX:06-6312-8867
小児科 血液腫瘍部門副部長 三上真充
研究責任者:
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 小児血液腫瘍部門副部長 三上真充
研究代表者:広島大学病院小児科 講師 唐川修平

可能な限り、A41枚に収まるように記載して下さい。